

緊急企画

イスラエル・ガザ人道危機

今考える国際人道法

2023年11月 シェアの会

日本赤十字社医療センターでは、毎月一回「シェアの会」を開催し、海外で救援・復興・開発事業に携わる際に必要な知識の習得や体験の共有を行っています。

来る11月30日（木）のシェアの会では、赤十字国際委員会（ICRC）駐日代表部広報統括官真壁仁美氏を招聘し、お話を伺います。

10月7日以降激化したイスラエルとガザでの武力紛争は、甚大な被害をもたらしています。その中で国際赤十字は、イスラエル・ダビデの赤盾社（イスラエルの赤十字社）とパレスチナ赤新月社のスタッフやボランティアによる最前線での救命活動を支援しながら、民間人の保護や支援に奔走しています。

しかしながら、現在も憂慮する状況はかわらず多くの一般市民が巻き込まれ、また、病院や救急車が直接攻撃をうけるなど、“戦時下にあってはならない行為”が散見されます。

戦時のルールである国際人道法は、医療施設や医療従事者を攻撃することを禁じています。今回は、「今考える国際人道法」と題し、ニュースでもこのところ頻繁に耳にするようになった国際人道法の観点から、現地で一体何が起きているのか、何が問題なのかを知るまたとない機会です。私たちに今できることは何か、をともに考え方を発信していくことを企画しました。皆様ふるってご参加ください。

zoomを利用したネット配信になります。どなたでも参加できますが、定員100名のため先着順とさせていただきます。申し込みは下記アドレスまたはQRコードからアクセスしフォームに入力してください。

今後のご案内はGmailからお送りします。Gmailが拒否されないように皆様のメール設定をご確認ください。

記

【日時】令和5年11月30日（木）午後6時30分～8時00分

【演題】「イスラエル・ガザ人道危機～今考える国際人道法～」

【演者】ICRC駐日代表部 広報統括官 真壁仁美

【主催】国際医療救援部

【締切】申し込み締切日：11月29日正午

申込 QR コード

【申し込みリンク】<https://forms.gle/zULCUSdnRwgkB9gv9>



日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 担当：苦米地/宮本

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 Tel: 03-3400-1311 (内線: 2382)

E-mail: imrd.tokyo.g1@gmail.com URL: <http://www.med.jrc.or.jp/>
